

## 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8236
担当部課名	経済部	商業観光	課	商業振興 班
事務事業名	中心市街地活性化基本計画策定事業		事業コード	31410

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	立地特性を生かした産業の振興をめざします	事業開始年度
基本施策名	第4節	商業・サービス業の振興	13年度
施策名	第1施策	特色ある商業地の形成	

## 2 実施根拠及び関連法令等

中心市街地における市街地の整備改善及び商業等の活性化の一体的推進に関する法律
--

## 3 事業概要

(1) 事業の目的	(2) 対象(誰、何)
相模大野地区において、車の流入増加による駅周辺の交通混雑、地元商店街の衰退、低未利用地の多さ、商圈が競合する周辺他都市への大型商業施設の開発による影響などの重要な課題に対応するため、市街地の整備改善と商業等の活性化を一体的に推進し、もって個性と魅力にあふれた活力ある中心市街地の形成に向けた「相模大野地区中心市街地活性化基本計画」を策定するもの。	中心市街地(相模大野地区)の活性化を図る。
	対象数 相模大野駅周辺約76ha
(3) 平成13年度事業の内容	(4) 総合計画・実施計画における概要
<ul style="list-style-type: none"> <li>中心市街地活性化基本計画検討会の開催(4回)</li> <li>中心市街地活性化対策推進会議の開催(4回)</li> <li>中心市街地活性化対策会議ワーキング(3回)</li> <li>商店会個別ヒアリングの実施</li> <li>来街者インタビュー調査の実施</li> <li>計画書(300部)及び概要版(1,000部)の作成</li> </ul>	なし
	(5) 個別計画の概要
	計画名 中心市街地活性化基本計画(相模大野地区)
	計画年次 14年度～22年度
	多彩なまちづくりの担い手の参加を得ながら、市街地の整備改善(ハード事業)と商業等の活性化(ソフト事業)を一体的に推進し、個性と魅力にあふれた活力ある中心市街地を形成する。

## 4 評価指標

指標名			
指標式			
指標設定の意図			

## 5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a	b	
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額		7,943	7,973	
	人員・時間数		(2.0人)	(2.0人)	
	人件費		16,840	16,840	
	その他経費		0	0	
	合計	0	24,783	24,813	0
特定財源			3,972	3,986	

6 個別評価

(1) 達成度・・・目標をどれだけ達成したか

評価 A ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 =
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%> )	

$\frac{a}{b} \times 100 =$        $\frac{c}{d} \times 100 =$        $\frac{e}{f} \times 100 =$

理由： 当初の予定通りに、相模大野に関わる事業者、住民、消費者等の意見を反映させながら基本計画が策定されたため。

(2) 必要性・・・時代変化に適応した事業内容か

評価 A ▼	A : 適応している	理由： 全国的に進む中心市街地の空洞化に対応したタイムリーな施策であり、国でも法を整備し強力に支援している。相模大野地区についても厳しい商業環境にあり、個性と魅力にあふれた活力ある中心市街地を目指す計画であるため。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3) 経済性・効率性・・・費用対効果は妥当か

評価 A ▼	A : 妥当である	理由： 調査事項や資料分析等については委託し、必要最小限の職員体制で実施したため。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4) 事業の代替性・・・県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か

評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由： 当該基本計画の策定については、地域特性を十分に把握しており、地域に最も身近な行政主体である市町村が策定する旨定められているため。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5) 市民満足度・・・対象市民の満足は得られているか

評価 B ▼	A : 満足できる	理由： 事業者、住民、消費者等の代表者を構成員とした「検討会」の設置や商店会ヒアリングの実施など、関係者の意見を反映させながら計画を策定したものであるが、当該地区に係る全ての方の意見調査等をしたものではないため。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6) 有効性・・・当該事業は上位の施策を実現する上で有効か

評価 A ▼	A : 有効である	理由： 市総合計画における商業・サービス業の振興や魅力ある広域交流拠点の整備等を実現する上で有効な計画であるため。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明：</p> 計画策定が終了したため。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明：</p> 計画策定が終了したため。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	
<input type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input checked="" type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--